

解説 1

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

□ 助動詞 may は、「～してよい」〈許可・可能〉・「～かもしれない」〈推量〉などの意味になるが、「確率的にどちらかわからない (50%)」が基本的なイメージ。

このイメージを意識して、may の持つニュアンスをとらえるよう心がける。

□ “Mr. Feynman, **may** I come in?” “I’m sorry, but you *can’t* now.”

『ファインマン先生、入室してよろしいですか。』『すいませんが、今はだめです。』〈許可〉

※この may は〈正式な許可〉を求めるやや硬い表現で、相手への敬意を表す。

Can I come in? にすると、相手の状況が可能かをうかがうニュアンスがでて、硬さが和らぐ。

ふつう *can* 〈許可・可能〉などを使って応答するが、あえて権威的な態度をとるときには

“No, you **may** not.” と言うこともある。この *may not* は〈(公式な) 禁止〉を表す。

□ **May** I have your attention, please?

「(皆様の注意をいただいてよろしいでしょうか→) お客様にご案内いたします。」〈許可〉

※空港などで、アナウンスする際の決まり文句。

□ In that case, Rick **may** be able to help you out.

「そういうことなら、リックがあなたを手伝えるかもしれない。」〈推量〉

※助動詞 may は、助動詞 *can* 「～できる」〈可能〉や *must* 「～しなくてはならない」〈義務〉

などと一緒には使えない。*can* を *be able to* に、*must* を *have to* に変える。

□ He **may** not be very rich, but he is very strong and kind.

「彼は(確かに)あまり裕福ではないかもしれないが、とても強くて優しい。」〈譲歩〉

※ *may* ～, *but* ... 「(確かに)～かもしれないが(～してよいが)、…」は譲歩の定型表現。

□ **May** all your Christmases be white.

「皆様それぞれのクリスマスがホワイトクリスマスになりますように。」〈祈り〉(※まれ)

A 演習 1 : 基本問題 日本語に訳しなさい。

1. May I take your order?

「

」

2. You may not speak loudly in a library.

「

」

3. I may be busy finishing my report this weekend.

「

」

4. We may have to run to catch the last train.

「

」

5. This book may completely change your way of thinking.

「

」

演習 1 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. 「ご注文をお受けしてよろしいですか(ご注文はお決まりでしょうか)。」 ※〈許可〉を求める *may*。レストランなどで給仕を受ける際の決まり文句。

2. 「図書館内で大きな声で話すのは禁止されています。」 ※〈公的な禁止〉を表す *may not*。対して *must not* [*mustn't*] は話者の〈主観的な強い禁止〉を表す。

3. 「この週末、私はレポートを完成させるのに忙しいかもしれない。」 ※〈推量〉を表す *may*。

4. 「終電に乗るために、私たちは走らなくてはならないかもしれない。」 ※〈推量〉を表す *may*。

5. 「この本はあなたの考え方を完全に変えてしまうかもしれない。」 ※〈推量〉を表す *may*。

解説 2

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 助動詞 **might** は、**may** の過去形として時制の一致の影響を受け、「(過去において) ~してもいい」〈過去の許可・可能〉・「(過去において) ~かもしれない」〈過去の推量〉の意味になる。
- A student asked me if he **might** come to my office.
「ある学生が私に、研究室に来てもいいか尋ねてきた。」(時制の一致) 〈過去の許可〉
- I thought I **might** have to change schools.
「私は転校しなくてはならないかもしれないと考えた。」(時制の一致) 〈過去の推量〉
- 【重要】 **might** は、現在形の **may** と同じように「現在・未来」の意味で、「~かもしれない」〈推量〉・「~してもよろしいですか」〈依頼〉などの意味になる。基本的イメージはほぼ **may** と同じと考えてよい。
- You **might/may** think I'm crazy, but I mean it.
「私がおかしくなったとあなたは思うかもしれないが、私は本気だ。」〈推量〉
- **Might/May** I go home now, officer? 「もう帰ってよろしいですか、おまわりさん。」〈許可〉
※ **might** を使って許可を求める表現は、非常に硬く、時に丁寧すぎることもある。
- [参考] 〈仮定法過去〉は、助動詞の過去形で現在の反実仮想(事実に反する仮定や想像)を表す。
- If I had time, I **might** be able to help you. 〈仮定法過去〉
「もし私に時間があれば、あなたを手伝えるかもしれないのだが(実際は違う)。」
- **might** は **may** の過去形だが、「現在」の反実仮想のニュアンスによって婉曲(遠回し)的になり、**may** より控えめな、現在の〈推量〉の表現に派生する。

B 演習 2 : 基本問題 日本語に訳しなさい。

- Do you know where I might buy snorkel equipment?
「
」
- Would you speak quietly, please? Somebody might hear us.
「
」
- What she said might not be correct.
「
」
- I wonder if her words might cause trouble.
「
」

演習 2 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 「スノーケル用品を買える(かもしれない)ところを知っていますか。」 ※ 〈推量〉を表す **might**。 **may** 「~かもしれない」に比べて控えめなニュアンスになる。
- 「静かに話していただけますか。誰かが私たちが聞いているかもしれませんので。」 ※ 〈推量〉を表す **might**。 **may** としてもほぼ変わらない。なお、**Would you ~?** は〈控えめな依頼〉を表す。
- 「彼女の言ったことは正しくないかもしれない。」 ※ 〈推量〉を表す **might** の否定形。 **may** にしてもほぼ変わらない。名詞節 **what she said** 「彼女が言ったこと」が主語。
- 「彼女の言葉は問題を引き起こすのではないだろうか。」 ※ 〈推量〉を表す **might**。 **may** にしてもほぼ変わらない。 **her words** 「彼女の(言った)言葉」。 **I wonder if ~** 「私は~かどうかと思う」。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

| | |
|---|----|
| A | /5 |
| B | /4 |

検印

解説 3

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- may well は、副詞 well 「よく、十分に」が may 「～していい、～かもしれない」と結びついて 1つの助動詞のように働くもの。「(十分に～していい→)～するのも当然だ、もっともだ」〈当然〉、「(十分に～かもしれない→)たぶん～だろう」〈推量〉などの意味になる。文脈で訳し分けるとよい。なお、might は may とほぼ同じ意味で、might well も同じような意味になる。
- You **may well** have your own opinion, but if you don't say it, how do we know it?
「自分の意見を持つのは当然だが、それを口に出さなければ、だれにわかるというのか。」
- She **may well** be depressed after her favorite singer announced his retirement.
「お気に入りの歌手が引退を発表したあとで、彼女はたぶん落ち込んでいるのだろう。」
- Her husband **might well** want to comfort her.
「夫が彼女を慰めたいと思うのももっともだ。」
- may as well も、副詞句 as well 「同様に」が may と結びついて 1つの助動詞のように働くもの。「(同様に～していい→どちらもいいが、)～してもいいのでは」〈助言〉の意味や、そこから派生して、「～した方がいい」などの意味になる。might as well も could as well もほぼ同じ意味。かなり強い意味の had better 「～したほうがいい、～しなさい」〈忠告〉と対比して覚えるとよい。
- You **may as well** think twice before you buy it.
「それを買う前によく考えた方がいいですよ。」
- You **may as well** go home as stay here doing nothing.
「何もせずにここにいるよりも、家に帰った方がいいですよ。」
- cf. You **had better** go home **than** stay here doing nothing.
「何もせずにここにいるよりも、家に帰りたまえ。」
- cf. You **could** just as well say sorry on the scene. 「その場で謝った方がいいの。」

C 演習 3 : 基本問題 日本語に訳しなさい。

- You may well think he is very nice to his parents.
「
」
- This might well be the best golf match this year.
「
」
- The streets are very crowded around here. We may as well walk.
「
」
- You might as well give it to somebody as throw it away.
「
」

演習 3 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 「彼がとても親孝行だとあなたが思うのもっともだ(彼がとても親孝行だと、たぶんあなたは思うだろう)。」
※ 〈当然・妥当〉を表す may/might well. be nice to ~ 「～に優しい、親切な」。
- 「これはおそらく今年最高のゴルフマッチでしょう。」
※ 〈推量〉を表す might/may well. match 「(テニスやゴルフなどの) 試合」。
- 「このあたりは道がとても混んでいる。歩いてもいいのではないか。」 ※ 〈助言・控えめな提案〉を表す may/might as well.
- 「それを捨てるくらいなら誰かにあげてもいいんじゃないですか。」 ※ 〈助言・控えめな提案〉を表す might/may as well. give it to somebody と throw it away が対比され、「どちらもでもいいがどちらかというと」というニュアンスがある。

解説 4

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 助動詞 may とその過去形 might は、どちらも「～かもしれない」〈推量〉の意味になる。
- 〈may have + 過去分詞〉と〈might have + 過去分詞〉のどちらも、「～だったかもしれない」〈(現在から見た) 過去の推量〉を表せる。ただし、〈時制の一致〉による例外がある。
- T-Rex **may not have been** able to run. 「ティラノサウルスは走れなかったかもしれない。」
- I **might have said** so, but I don't remember.
「私はそう言ったかもしれないが、覚えていない。」
※ might have ~の方が、may have ~よりもわずかに控えめなニュアンス。
- He said he **might have left** his bag on the train.
「電車の中にカバンを忘れたかもしれないと彼は言った。」(時制の一致) 〈過去の推量〉
※この文では、主節の動詞 said が過去形であることによる時制の一致が理由で、might を may にはできない。
- この have は〈完了〉を表し、〈推量〉は現在や未来も表せる。よって、〈時〉の表現を伴って、現在や未来における完了の推量「(すでに) ~してしまっているかもしれない」の意味になることもある。
- He **may have come** back from Syria around this time next year.
「来年の今頃は彼はシリアから戻ってきているかもしれない。」〈未来の推量〉
- They took the first train, so they **might have arrived** home by now.
「彼らは始発に乗ったから、今はもう家に着いているかもしれない。」〈現在の推量〉
- [参考] 〈仮定法過去完了〉は助動詞の過去完了形で「過去」の反実仮想を表す。
- If I had been there, she **might not have been** injured. 〈仮定法過去完了〉
「もし私がそこにいたら、彼女がけがをすることはなかっただろうに (実際はけがをした)。」

D 演習 4 : 基本問題 日本語に訳しなさい。

- I can't find my sunglasses. I might have left them at the restaurant.
「
」
- He didn't seem to enjoy himself at the party. Something may have happened to him.
「
」
- By the time your grandchildren are born, the moon might have been colonized.
(動詞 colonize 「植民地化する」)
「
」

演習 4 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 「私のサングラスが見つからない。レストランに置き忘れたのかもしれない。」 ※ 〈(現在から見た) 過去の推量〉を表す might have + 過去分詞。Maybe I left them at the restaurant. としてもほぼ意味は同じ。
- 「彼がパーティーで楽しんでいるようには見えなかった。彼に何かが起こっていたのかもしれない。」 ※ 〈(現在から見た) 過去の推量〉を表す may have + 過去分詞。may を might にしても、ほぼ意味は同じ。
- 「あなたの孫が生まれるころまでには、月は植民地化されているかもしれない。」 ※ 〈未来における完了の推量〉を表す might have been colonized. might を may にしても、ほぼ意味は同じ。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

| | |
|---|----|
| C | /4 |
| D | /3 |

検印